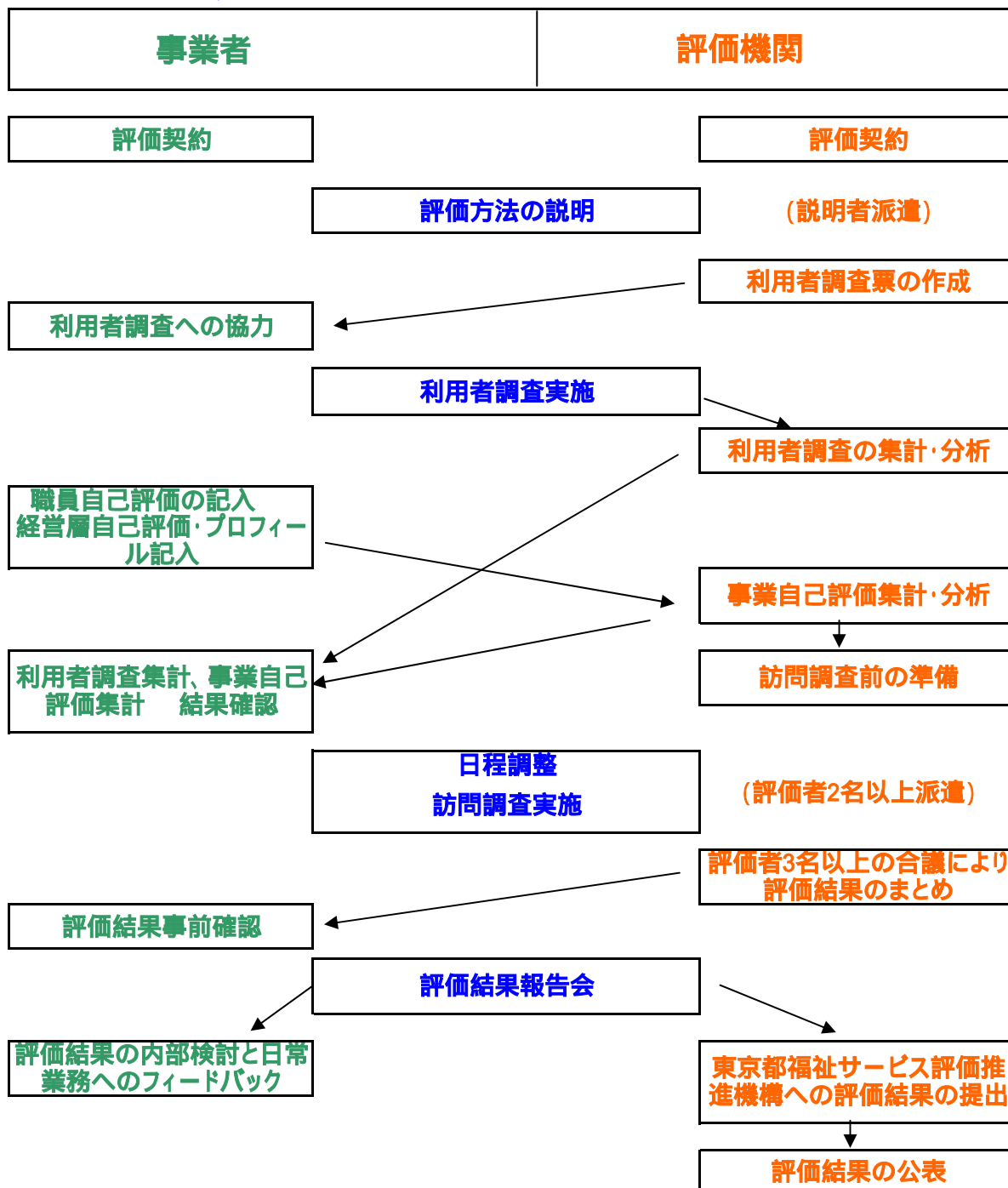


福祉サービス第三者評価の流れ

NPO法人 ヒューマン・ネットワーク

- 標準的な事業評価手順は 1)評価の契約 2)評価の説明 3)利用者調査の実施 4)経営者層の自己評価の実施 5)職員層自己評価の実施 6)訪問調査の実施 7)合議による報告書まとめ 8)報告会 9)公表 の流れで実施します。
- 利用者調査について 機構が定めた利用者調査方法に則り実施します。業種により調査方法は異なりますが、基本となる調査方法は 1)聞き取り調査 2)アンケート調査 3)コミュニケーション調査です。



評価料金モデル

NPO法人 ヒューマン・ネットワーク

| 事業種別 仮定利用者数 | 基本料金 ・事前説明 ・訪問調査 ・報告書作成 ・報告会 | 利用者調査 | | 職員自己評価分析 1500 円/名 | 評価料金合計 (単位円) |
|---------------------------------|---|-----------------------------|------------------------|----------------------|-----------------|
| | | 聞き取り調査 6000 円/名 | アンケート調査 1500 円/名 | | |
| 特別養護老人ホーム 利用者:100名 | 400,000 | 150,000 仮定聞き取り可能 25 名 | | 75,000 仮定職員 50 名 | 625,000 |
| | ・事前に幹部職員、職員全員に趣旨や方法を説明 ・訪問調査は約8時間 ・評価結果を報告書に纏める ・幹部職員、職員向け結果報告会の実施 | ・聞き取り可能な利用者想定25人に聞き取り調査を実施 | | ・職員50人の自己評価結果を分析 | |
| 認知症高齢者グループホーム 利用者:18名(2ユニット) | 220,000 | 108,000 仮定コミュニケーション 18 名 | 27,000 仮定利用者 18 名 | 24,000 仮定職員 16 名 | 379,000 |
| | ・事前に幹部及び職員に趣旨や方法を説明 ・訪問調査は約5時間 ・評価結果を報告書に纏める ・職員向け結果報告会の実施 | ・利用者全員にコミュニケーション調査を実施 | ・利用者家族全員にアンケート調査を実施 | ・職員16人の自己評価結果を分析 | |
| 保育所 利用者:100名 | 330,000 | | 150,000 仮定保護者 100 名 | 52,500 仮定職員 35 名 | 532,500 |
| | ・事前に幹部及び職員に趣旨や方法を説明 ・訪問調査は約8時間 ・結果や事業改善への課題を報告書に纏める ・職員向け結果報告会の実施 | | ・保護者全員にアンケート調査を実施 | ・職員35人の自己評価結果を分析 | |
| 訪問介護 利用者100名 | 160,000 | | 150,000 仮定利用者 100 名 | 37,500 仮定職員 25 名 | 347,500 |
| | ・事前に幹部及び職員に趣旨や方法を説明 ・訪問調査は約5時間 ・結果や事業改善への課題を報告書に纏める ・職員向け結果報告会の実施 | | ・利用者全員へアンケート実施 | ・職員25人の自己評価結果を分析 | |
| | | | | | (上記料金に消費税5%) |